

ビルクリーニング 技能競技中国大会報告

平成23年6月29日、広島市中小企業会館において、第11回ビルクリーニング技能競技中国大会が公益社団法人全国ビルメンテナンス協会・中国地区本部の主催、社団法人広島ビルメンテナンス協会の主管で開催された。当日の模様について、岡野事務局長より記事、藤井審査員よりご感想をいただきましたのでご紹介します。

去る六月二九日、第十一回ビルクリーニング技能競技中国大会が、広島協会の主管で、広島市中小企業会館で開催された。前回の鳥取大



会において、中国地区各県の持ち回り順位が終了し、今回より、過去の全国大会における成績不振への対策として、ヒューマンファエラ直近に地区大会を開催し、選手のモチベーションへの配慮がなされる事となり、今回は、六月の開催となつた。また、大会前日に開催された、中国地区会長会議において、次回十二回大会は、岡山協会の主管で開催する事が決定した。

岡山県代表選手は、去る四月二日、青年部会の主催により、岡山商工会議所ビルにおいて、出場九選手の中から、上位三名の、木下一彦（日本ビル管理㈱）・吉田聖美（NPO法人倉敷友愛会）・和泉屋力（㈱ジェイアル西日本岡山メンテック）各選手が中国大会へと出場する事となつた。岡山県の中国大会における成績はというと、第六回広島大会から、岡山大会・島根大会と、三回連続で一位を確保したものの、山口大会・鳥取大会と、連続して入賞を逃しており、今回は、運雪辱をはたすべく、選手・指導員と共に意気込んではいるものの、開催時期との関係上、十分な練習機会を準備できず、選手には、申し訳ない状態となつた。

その様な中で開催された、第十一回ビルクリーニング技能競技中国大会においては、競技一組目に出場した木下選手は、一組目の不運に遭

遇し、準備段階において、ポリシャーのコックが開状態であった為、逆に閉状態として操作を始めたため、途中ポリシャーを停止する事態となつた。しかし、トラブルに負けず、十八分前半で作業をまとめ上げた。ただ、他の選手が、概ね十九分台で作業をまとめている中において、丁寧さに欠けた点は、全国大会におけるタイムレス化した状態に批判的意見が増加している状況においては、不運ともいえる。不運は続き、四組目に登場した、吉田選手においては、バキューム吸い込み口と、蛇腹接続部のカーブが、S字であるべきところ、C字カーブにセットされており、頭が真っ白となつたことと思われるが、若干の時間オーバーはあるものの、最後まで、立派に競技を継続された事は、非常に立派であつた。最終組に出場した、和泉屋選手は、コードのからみによるタイムロスはあつたものの、大きなミスも無く最後を纏められた。三選手共、入賞は逃したもの、精神的強さは、特筆に値すると思われる。

他県の選手は、総じて、練習量の多さを感じられ、十九分台での作業が身に付いていると感じられた。岡山県においても、指導方法の工夫が必要と反省させられた大会となり、一つには、バックミュージックを流して作業のリズム感・時間配分への工夫が必要かと思われる。部会

員の皆さまから、適当なテンポで、覚えやすいメロディーの二十分程度の曲のご紹介いただければと思います。

今回の優勝者は、㈱不二ビルサービス（広島）の藤内選手となりましたが、不二ビル競技スタイルは、一種独特で、贅否二分されていると感じられ、審査講評における審査委員長の前例に無いような辛口発言となつたのではと思われます。

今大会を参考に、次回岡山大会に向かまして、会員各位及び青年部会の皆様方のご協力をお願い致します。（④競技時間は、公式なものではありません）

（社）岡山ビルメンテナンス協会

岡野 照弘



【藤井審査員の感想】

ビルメン業界も、労働条件が改善されており、賃金も、安定化している中、若い人の定着率も増え、好ましい状況にあり、今回の出場選手のレベルは、非常に高いと感じられた。岡山から参加の三選手については、

木下選手：ポリシャートラブルの他、汚水取り残し・モップの幅木当たり・拭き斑・机下のワックス塗り残し等があつたが、動きは、非常によかつた。

吉田選手：バキュームトラブルにより、時間がかかり過ぎ戸惑つてしまつた。他は、非常に落ち着きがあり良かった。時間オーバーが残念。

和泉屋選手：落ち着いていて非常に安定感があり、一つ一つの工程を無難にこなしていく良かった。スマートさが加わればO.K.だったかも。オーバー寸前（ヒヤリ）

大会の雰囲気にのまれないために、大勢のギャラリーに見られる中の練習も必要かと思われる。

アトラクティプ大永樹

藤井 幹雄

岡山県代表として出場され、活躍された3選手からも御寄稿いただきましたのでご紹介します。

ビルクリーニング競技 中国大会を終えて



今回、中国大会に選抜していただきありがとうございました。私は選抜したことでもたくさんあつただらうと思ひます。

それでも、熱心に指導していただき、自分自身とても成長したと実感しました。

限られた時間内で終わられた事！指導していただいた協会の方に「良かったよ！」との一言が私にとってなんど心地よかったです。どうですか！

この貴重な貴重な経験をできたことに感謝いたします。

今後は、我社より上位入賞できる人材を選考会に送ることができ

導に活かせたらと思います。

今回、一緒に岡山代表として参

加し、練習した仲間、私達を指導して下さったビルメンテナンス協

会の方々、また、大会に携わつて

がどうございました。

（佛）ジェイアル西日本

岡山メンテック

和泉屋 力

ビルクリーニング技能競技 中国大会に参加して



この度は、ビルクリーニング技能競技中国大会に参加、出場ありがとうございました。

今年の3月、ビルクリーニング技能検定に合格したばかりで、最初は不安や緊張で逃げ出したい気持ちはいっぱいでした。

でも、中国大会までの間、協会満足のいく結果ではなかつたのであります。最後までやりきることが出来ました。

他の技能士の方々の競技も見せてもらつてたくさん学ぶことも出来ました。

本当に良い体験をさせていただきました。

終わつたから言えることです

（特定非営利活動法人倉敷友愛会）吉田 聖美

ビルクリーニング 技能競技大会の感想



ビルクリーニング技能競技中国大会で作業した20分間はとても素敵な時間でした。期待してくれている上司、応援してくれている仲間、信頼してくれている家族、いろんな人の思いと自分でして来た努力をぶつけられた20分でした。

結果はみんなの期待していた結果ではなかつたけれど、とても充実した20分でした。

この経験を生かして日々の業務に励んで生きたいと思います。応援してくれた方々、本当にありがとうございました。

日本ビル管理株式会社
木下 一彦

6月8日、青年部西日本サミットが高知県で開催され、小川部会長が参加しました。

（ト）高知青年部の皆様お世話になりました。なお、来年の西日本サミットは中国地区で行われる予定となっています。（広報委員会）